
「経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)術前 CT 検査における心筋遅延造影を用いた大動脈弁狭窄症 (AS) 患者における心アミロイドーシス合併症の評価」

に関するお知らせ

このたび、当院で検査を行なった患者さんの画像を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020 年 12 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターにおいて TAVI 術前 CT 検査を撮影された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)術前 CT 検査における心筋遅延造影の画像を用いて、大動脈弁狭窄症(AS)患者の心アミロイドーシス合併症の評価を行なう。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

CT 検査の画像

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である池野裕介が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

TAVI 術前 CT 検査で撮影された画像を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 中央放射線部 池野裕介（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 中央放射線部 池野裕介

〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

042-984-0087

Ikeno_y "AT" saitama-med.ac.jp("AT" を@に置き換えてください)

○研究課題名： 経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)術前 CT 検査における心筋遅延造影を用いた大動脈弁狭窄症 (AS) 患者における心アミロイドーシス合併症の評価

○研究責任 (代表) 者： 埼玉医科大学国際医療センター 池野裕介